

2026年5月11日

各位

株式会社九州リースサービス  
 代表取締役社長 磯山 誠二

**系統用蓄電所ファンドへの出資について**  
**～パートナー連携による系統用蓄電池ビジネスの展開加速～**

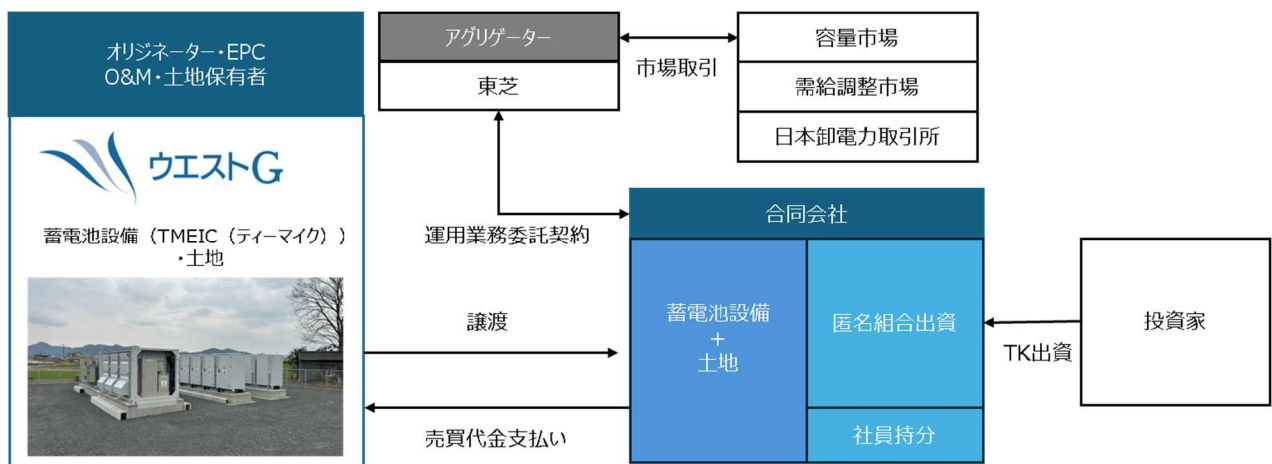
株式会社九州リースサービス（代表取締役社長 磯山 誠二、以下、「当社」）の100%子会社である株式会社ケイ・エル・アイ（代表取締役社長 小島 公孝、以下「KLI」）は、株式会社ウエストホールディングス（以下「ウエストグループ」）が組成した系統用蓄電所ファンド「第1期系統用蓄電合同会社」（以下「本ファンド」）に対し、国内機関投資家の一社として出資を行いましたので、お知らせいたします。

本ファンドは、ウエストグループが開発・建設および保守メンテナンスを行う複数の系統蓄電所への投資を目的としており、KLIを含む8社からの出資により約70億円の規模で運営されます。本ファンドが保有する系統用蓄電所システムは、実績豊富なTMEIC製の設備が採用されており、株式会社東芝がアグリゲーターを務めます。

近年、再生可能エネルギーの導入拡大に伴い、電力需給の変動への対応や電力系統の安定性確保が重要な課題となっています。そのような中、需給調整力を担う電源として、系統用蓄電所の重要性が一層高まっています。系統用蓄電所は、電力需要が高まる時間帯や発電量が不足する際に放電することで、需給変動を抑制し、電力系統の安定化に寄与します。

当社グループは、本ファンドへの出資を通じて、系統用蓄電所の普及促進に貢献するとともに、得られた知見を活かし、系統用蓄電池ビジネスの展開を加速させてまいります。今後も、再生可能エネルギー分野への投資を重要な戦略の一つとして位置付け、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、持続可能な社会の構築に資する取り組みを一層推進してまいります。

■本ファンドのスキーム図



本件に関するお問い合わせ  
株式会社ケイ・エル・アイ エネルギー事業部  
TEL: 092-477-1566